

令和7年度

家庭学習の手引き

木津小学校 6年生

自学自習の習慣を身に付ける

自ら学ぶ子をはぐくむ 4つの取組を進めよう！

- (1) 早寝・早起き・朝ごはん
- (2) 学習環境の整備
- (3) 学習習慣の定着
- (4) L読書



家庭での援助

- (1) 学習中はテレビやゲーム、スマホやタブレットを消し、集中できる環境を整える。
- (2) 机の周りの整理整頓をさせる。
- (3) 時間を決めて学習させる。
- (4) 毎日宿題をやりきらせる。
- (5) 前の日に学校の用意を準備させる。
- (6) L読書の時間をもつ。
- (7) テレビやゲーム、スマホやタブレットの時間を決める。
- (8) 学校での様子を話題にして、子どもとの会話の時間を増やす。
- (9) 文化、産業、自然などにふれさせ、生活体験を豊かにする。
- (10) 温かい助言や励ましでやる気を育てる。



1時間以上
がんばろう



国語

<音読>

- 心情や情景を想像し、工夫して読むなど、自分のめあてを決めて練習しましょう。
- ★ 詩や俳句などの暗唱、朗読などに挑戦することも、国語の基礎力を高めるためのよい方法です。

<漢字>

- 漢字の構成や字形を意識して練習しましょう。
- 熟語の読み方や意味も調べましょう。
- 短文づくりにも取り組みましょう。

<言葉>

- 国語辞典や漢字辞典を手元に置き、積極的に使いましょう。

<読書>

- 進んでL読書に取り組みましょう。
- いろいろな種類の本を選んで読むようにしましょう。
- ★ 親子で本を開き、よい読書環境をつくることも大切です！



算数

- 答えがまちがっていないか、見直しをしましょう。
- まちがった問題は、必ずやり直しをしましょう。
- 計算力を向上させるために、よくまちがえる計算はくり返し練習しましょう。
- ★ 考える筋道を絵や図にかいたり、自分の言葉で説明したりすることで、考える力が高まります。

◎週末以外にも積極的に自主学習に取り組み、自分から勉強する習慣をつけましょう。特に、テスト前には苦手な範囲の復習をしましょう。

☆ 自立に向けて、宿題や学習の準備など、自分でできる習慣を身につけるため、支援していきましょう。

